

地域別教育懇談会に
是非ともご参加ください

日本工業大学後援会 会報 第84号

発行/日本工業大学後援会

埼玉県南埼玉郡宮代町学園台4-1
☎(0480)341-111(代)
平成二十二年七月三十日
<http://nikokenka.jp/>

R100

就任のごあいさつ

後援会会長 小林卓 (M4神奈川)



盛夏の候、皆様方におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃から後援会活動にご理解とご協力を賜りまして厚く御礼を申し上げます。

過日開催されました平成22年度後援会定期総会におきまして、後援会会長の職を担わせて戴くことになりました。私には、身に余る重責と、身の引き締まる思いであります。就任いたしましたからには、先輩諸氏の築き上げて来られた輝かしき伝統を汚さぬよう、誠心誠意その責務を果たしていく所存でございます。

さて、後援会は、その目的に「大学の教育方針に則り、大学、学生家庭と連絡を緊密にして大学を後援し、その興隆発展に寄与するとともに併せて会員相互の親睦及び教養の向上を図ること」を掲げております。後援会は、この目的達成のため、そして皆様のご子息、ご息女が、快適な学生生活を送れますよう、また、学生の福利厚生、学内施設の充実、環境の整

平成22年度
**定期総会
を開催**
会長に小林卓氏が就任

備、研究活動等への援助、周年事業への協賛など、種々の事業を展開しているところであります。その中の一つに、年度ごとに行っております特別事業がありますが、本年度は、昨年度からの2カ年事業として、自転車440台、バイク100台の収容可能な駐輪場を都合3カ所に設置し、この春から使用を開始しているところであります。この事業は、大学が進めているキャンパスリニューアルに併せて計画されたもので、学内環境整備の一助となっており、学生諸君にも喜ばれていると伺っております。

このように、学内環境の整備は着々と進んでおりますが、世間とは申しますと、経済は一部に復調の兆しが見られるものの、まだまだ、リーマンショックから脱却仕切れず、株価や為替に対する不安、そして不安定な政情等、混沌とした世相を反映するかのよう、凶悪事件や重大事故の発生が見られております。これらにも年少者の影が見つけられるなど、社会全般に暗い印象が窺えます。このような今こそ、教育の重要性が問われる時ではないでしょうか。後援会では、毎年大学の協力を得まして、

支部を中核に「地域別教育懇談会」を開催しております。この懇談会は、後援会最大事業の一つであります。この会では大学の先生方から直にお話しが伺え、日頃なかなか知ることのできない大学の勉強や学生生活の一端を垣間見る事が出来るなど、大学と家庭との架け橋としての機能を果たしております。また、大学におきましては、学内に「学修支援センター」を設け、学業の支援のみならず、生活上の悩み事など幅広い相談を受ける体制を整えております。これらにつきましましては、その機会を捉えて、ぜひ活用して頂ければと考えております。後援会は、これからも会役員・理事及び支部役員が心を一にして、大学と学生家庭との架け橋の一端を担いつつ、その事業活動を展開して参ります。

最後になりましたが、後援会の発展のため、皆様方のさらなるご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



決算報告の様子

7支部で支部総会を開催 ～支部長が交代しました～

- 4月18日 青森県支部
新支部長 田畑 稔(E3)
- 5月15日 蔵王支部
新支部長 荒木正行(C3)
- 5月16日 栃木県支部
新支部長 佐藤 剛(S4)
- 5月29日 千葉県支部
支部長再任 大野裕一(M3)
- 5月30日 西中国支部
新支部長 岡崎勝雄(M3)
- 6月5日 福島県支部
支部長再任 村松孝宣(A4)
- 6月6日 新潟県支部
新支部長 石黒 尚(C3)

5月23日(日)午後1時より、大学学友会館ホールにて平成22年度後援会定期総会が開催されました。

第1号議案「平成21年度事業報告」、第2号議案「平成21年度決算報告・同監査報告」、第3号議案「平成22年度事業計画」、第4号議案「平成22年度予算」、第5号議案「理事・監事の銜衡」は、慎重審議の上、全て承認され、総会は無事終了しました。

平成22年度の後援会理事は113名、監事2名となります。役員名簿を3頁に掲載しました。

総会終了後には、一般会員は学内見学を実施。学友会館ホールでは引き続き新旧合同での理事会が開催されました。学長からの退任理事への感謝状贈呈では、感激のあまり、学長と握手や抱擁を交わす場面もありました。また退任理事の皆様からは記念樹(平成21年度はトネリコとオオシマザクラ)の目録が贈呈されました。

懇親会も行われ、会員及び教職員らが大いに懇親を深めました。

時代に柔軟に対応できるエンジニアの育成に力を注いでいます。



学長 柳澤 章

後援会会員の皆さま方には、いつも大変お世話になっております。

皆様にご支援いただいております後援会特別事業のバイク置場・駐輪場の設置工事は、お陰様で完了し、かつての老朽化した姿とは見違えるようになって、学生諸君にとっても喜ばれております。バイク置場も、今までは足りなくなつて不自由しておりましたが、3箇所新設し、屋根付きで防音パネルを使用したことよって、より安全・快適に出し入れができるようになりました。合わせて約540台分が整備され、まことにありがとうございます。

さて、日本経済は今なお厳しい環境にある一方、技術革新は止まることを知らず、激しい競争が展開され、アジアに目を向ければ中国などでは製造業の活況が続いております。

本学では、目まぐるしく変化する技術環境にあっても柔軟に対応し得る広い視野をもったエンジニアの育成に力を入れております。

日々の授業、実習、研究においては、実践力を重視した実工学の理念のもと、個々の教員が指導に力を注いでいます。加えて、例えば図書館などをはじめ多様な情報機能を備えたLCセンターでは、将来を担うエンジニアの必読書を親しみやすく紹介して、学生諸君の知的好奇心を刺激しています。ぜひ夏期休暇を利用して関心領域を広げることが期待します。

さらに、本学恒例のビジネスプランコンテストは、社会に羽ばたいたための自信をつける格好のチャレンジの機会となっております。就職環境の動向は、今なお厳しい状態にあるといわなければなりません。

本学の就職指導の取り組みは、大学就職ランキング（大学通信調べ）で上位にランキングされるなど高い評価を受けております。おかげさまで企業とのマッチングにおいても良好な状況を作り出していると考えられます。

夏季休業中には、後援会の主催による地域別教育懇談会が開催されます。本学教員がお子様の成長を直接お伝えいたします。ぜひ、ご参加ください。

今後とも本学へのご理解とますますのご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

平成22年度地域別教育懇談会開催日程一覧（予定）

開催日	主催	開催都市	開催会場	対象地域
9月4日（土）	蔵王支部	山形市	ホテルキャッスル	山形県・宮城県
〃	北陸支部	富山市	富山電気ビルディング	富山県・石川県 福井県
〃	沖縄県支部	那覇市	琉球サンロイヤルホテル	沖縄県
9月5日（日）	群馬県支部	高崎市	高崎ビューホテル	群馬県
〃	茨城県支部	水戸市	ホテルテラスガーデン水戸	茨城県
〃	千葉県支部	千葉市	京葉銀行文化プラザ	千葉県
〃	山梨県支部	笛吹市	ホテル春日居	山梨県
9月11日（土）	岩手県支部	花巻市	湯の杜ホテル志戸平	岩手県
〃	長野県支部	長野市	ホテル信濃路	長野県
〃	本部（九州）	福岡市	ホテル東急ビズフォート博多	九州
9月12日（日）	本部（四国）	松山市	ホテルJALシティ松山	四国
〃	本部（北海道）	札幌市	未定	北海道
9月18日（土）	福島県支部	郡山市	清稜山倶楽部	福島県
〃	静岡県支部	静岡市	清水テルサ	静岡県
9月19日（日）	栃木県支部	宇都宮市	ホテル丸治	栃木県
9月25日（土）	青森県支部	青森市	青森国際ホテル	青森県
〃	秋田県支部	秋田市	協働大町ビル	秋田県
9月26日（日）	新潟県支部	長岡市	長岡グランドホテル	新潟県
〃	東海支部	名古屋市	金山ワシントンホテルプラザ	愛知県・岐阜県 三重県
〃	西中国支部 東中国支部	山口市	ホテルニュータナカ	広島県・山口県 島根県・岡山県 鳥取県
10月3日（日）	近畿支部	尼崎市	尼崎市立小田公民館	大阪府・兵庫県 京都府・奈良県 和歌山県・滋賀県
〃	本部（近畿）		大学	東京都・埼玉県 神奈川県

※開催日及び会場は、都合により変更となる場合があります。詳しいご案内は各支部（支部のない地域は本部）より各会員宅に郵送されますので、そちらでご確認ください。

是非ともご参加下さい！

地域別教育懇談会 開催のお知らせ

ご父母の皆様にお伺いいたします。日頃親子のコミュニケーションはとれていますか？一人暮らしをさせている場合はもちろん、自宅から通っている場合もほとんど話す機会がなく「授業についていけないだろうか」「卒業は大丈夫だろうか」「就職活動はどうしているだろうか」等々、ご心配は尽きないと思います。

大学では学修支援センターや学生相談室などを設置し、学生の勉強やメンタル面における悩み事などを解決できるよう努めております。

ですが、大学と本人に任せきりで良いのでしょうか。大学生ともなれば一人の大人として扱うことは当然のことですが、距離を保ちつつもコミュニケーションをとっていくことが大切であると思われれます。この教育懇談会がそのきっかけとなれば幸いです。

教員との個別面談はもちろんのこと、同じ立場の会員同士との情報交換もできる貴重な機会です。本学後援会ならではのアットホームな雰囲気溢れるこの懇談会には是非ともご参加ください。

平成22年度後援会役員名簿（敬称略）

M (機械工学科)、P (ものづくり環境学科)、S (創造システム工学科)、E (電気電子工学科)、C (情報工学科)、A (建築学科)、L (生活環境デザイン学科)
 地=地方事業委員（支部長） 特=特別事業委員 サ=サービスセンター連絡協議会委員
 ○印=委員長、サービスセンター役員

顧問	星 新作	元会長	埼玉県	〃	浦井吉成	S4	新潟県	〃	齋藤 智	M2	山形県
〃	森川大成	元会長	三重県	〃	合津力雄	E4	福島県	〃	佐々木麻貴子	M2	岩手県
〃	中野秀次郎	元会長	宮城県	〃	遠藤敏子	C4	千葉県	〃	佐々木晃久	M2	秋田県
〃	佐藤宗一	元会長	山形県	〃 地	杉下美也子	C4	岐阜県	〃	丹野雅貴	M2	山形県
〃	沼尻芳治	元会長	埼玉県	〃	原田正則	C4	福島県	〃	中島悦子	M2	岐阜県
〃	原田敬司	元会長	東京都	〃	安藤三春	A4	静岡県	〃	渡邊正一	M2	福島県
〃	秋葉一彦	元会長	東京都	〃	伊藤一恵	A4	岐阜県	〃	浅井明美	S2	群馬県
〃	富永京太郎	元会長	東京都	〃	澤野利春	A4	石川県	〃	吉田磨美	S2	福島県
〃	金城英三	元会長	沖縄県	〃 特地	高野幸夫	A4	山梨県	〃	桑原金一	E2	群馬県
〃	神山英一	元会長	岩手県	〃	中尾勝彦	A4	兵庫県	〃	後藤忠男	E2	広島県
〃	田川鋭治	元会長	静岡県	〃	中山謙次	A4	大阪府	〃	矢口 晴	E2	新潟県
〃	佐藤建夫	元会長	埼玉県	〃 地	道上 勉	A4	石川県	〃 特	姉崎由美	C2	埼玉県
〃	佐藤登美雄	元会長	香川県	〃 特	井出 明	M3	神奈川県	〃	石井 幸	C2	山形県
〃	滝口和喜	元会長	山形県	〃	犬飼 晃	M3	長野県	〃	小林貞浩	C2	沖縄県
〃	寺嶋佳章	元会長	東京都	〃 地	岡崎勝雄	M3	山口県	〃	榊間敦子	C2	岐阜県
〃	窪田政幸	元会長	兵庫県	〃	小林武彦	M3	長野県	〃	佐々木明子	C2	青森県
〃	佐伯みち子	元会長	東京都	〃	齊藤朋恵	M3	群馬県	〃	佐々木定勝	C2	秋田県
〃	川島敬司	元会長	神奈川県	〃 地	城間良則	M3	沖縄県	〃	長岡喜市	C2	山形県
〃	小笠原康雄	元会長	新潟県	〃	宮城調春	M3	埼玉県	〃 サ	赤羽 学	A2	栃木県
〃	鳥取雄治	前会長	岡山県	〃	吉田健一	M3	茨城県	〃	上野敬恭	A2	北海道
相談役	柳澤 章	学長		〃	遠藤正義	S3	宮城県	〃	工藤幸春	A2	青森県
後援会担当部長	藤田則夫	総務部長		〃 サ	杉田 薫	S3	東京都	〃 特	小坂幹雄	A2	長野県
会長	Ⓟ 小林 卓	M4	神奈川県	〃 サ	松井夕美子	S3	埼玉県	〃	小平敬治	A2	長野県
副会長	Ⓧ 降旗一善	A4	長野県	〃	鈴木政文	E3	福島県	〃	木次順子	A2	島根県
〃	Ⓧ 地 村松孝宣	A4	福島県	〃	高橋 勇	E3	岩手県	〃	齊藤直美	A2	青森県
〃	ⓍⓅ 出井栄一	M3	埼玉県	〃 地	田畑 稔	E3	青森県	〃	田代公男	A2	静岡県
総務	Ⓧ 地 大高史雄	A4	静岡県	〃	中村晴江	E3	岩手県	〃	津田泰二	A2	富山県
〃	〃 廣戸裕之	A4	島根県	〃	山田正則	E3	栃木県	〃	中濱淳一	A2	愛媛県
〃	〃 林 祐司	総務課長		〃 地	石黒 尚	C3	新潟県	〃	平野秀明	A2	岩手県
財務	Ⓧ 地 堀田雅人	C4	秋田県	〃	伊藤美保子	C3	秋田県	〃	古屋 隆	A2	東京都
〃	〃 地 大野裕一	M3	千葉県	〃	金谷明美	C3	富山県	〃 サ	佐藤京子	L2	東京都
〃	〃 磯 雄二	経理課長		〃 特	曾根美知子	C3	千葉県	〃	長谷川琴恵	L2	茨城県
監事	特 小沼真一	M3	群馬県	〃	高橋恵子	C3	茨城県	〃 特	富田重直	M1	埼玉県
〃	〃 地 荒木正行	C3	山形県	〃	上地千賀子	A3	青森県	〃	石崎弘子	P1	神奈川県
理事	安達洋行	M4	群馬県	〃	石井昭一	A3	千葉県	〃 特	谷中良教	S1	神奈川県
〃	〃 糸川悦子	M4	栃木県	〃	小泉 元	A3	静岡県	〃	長谷川正	C1	鳥取県
〃	〃 坂井浩之	M4	新潟県	〃	〃 小本田美代子	A3	秋田県	〃	〃 黒田由美子	A1	山口県
〃	〃 地 佐藤聖一	M4	群馬県	〃	〃 小橋徳夫	A3	富山県	〃	〃 岸 安江	A1	岡山県
〃	〃 地 佐藤透	M4	岩手県	〃	〃 島袋礼子	A3	沖縄県	〃	〃 須賀富規子	A1	奈良県
〃	〃 特 杉田秀樹	M4	埼玉県	〃	〃 高田美知雄	A3	茨城県	〃	〃 富士晃昭	A1	青森県
〃	〃 サ 孰賀喜代子	M4	神奈川県	〃 特	〃 高橋佳男	A3	栃木県	〃	〃 保坂和広	A1	山梨県
〃	〃 松田好弘	M4	新潟県	〃	〃 高安教子	A3	千葉県	〃	〃 山形弘司	A1	島根県
〃	〃 池端幾子	S4	茨城県	〃 特	〃 武知美穂	A3	愛媛県	〃	〃 富木田笑子	L1	香川県
〃	〃 小林 豊	S4	秋田県	〃	〃 田中信二	A3	山梨県	〃	〃 吉田秀明	L1	兵庫県
〃	〃 特 坂入正治	S4	茨城県	〃	〃 西本仁美	A3	奈良県	〃	〃 渡邊 修	L1	東京都
〃	〃 特地 佐藤 剛	S4	栃木県	〃	〃 石井文子	M2	千葉県	事務局	〃 飯島貴子	総務課員	
〃	〃 古山謙二	S4	栃木県	〃	〃 北原一彦	M2	山梨県				

「後援会をご理解いただく会」を開催



4月2日(金)の入学式終了後、14号館1階のマルチメディア室において「後援会をご理解いただく会」を開催しました。鳥取会長(当時)からのご挨拶、藤田総務部長より「大学と後援会のあゆみ」について画像を使つての説明、学修支援センターからのご案内、最後に柳澤学長からのご挨拶を頂きました。平日にもかかわらず、200名近くの新入会員の皆様が集まりました。

6月19日(土)、大学において

「新任理事研修会」が開催されました。平成22年度の新任理事44名の内23名が出席し、大学と後援会について学びました。

学内見学を終え、懇親会での自己紹介では、素晴らしい施設設備に「自分がこの大学で学びたいくらいだ」という感想を多くいただきました。今年も意欲溢れる新任理事の皆様が就任され、本会活動のさらなる活性化が期待されるところでです。

新任理事研修会



6月20日(日)、大学学友会館会議室において「支部連絡協議会」を開催しました。夏季休暇中に実施される「地域別教育懇談会」について、各支部の活動状況を発表し、準備内容を再確認しました。

各支部とも、一人でも多くの会員に参加いただくため、また参加いただいた会員に満足いただける懇談会とするために、工夫と努力を重ねています。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

支部連絡協議会



後援会行事抄

平成二十二年三月十五日(月) 後援会会報八十三号発行

三月二十日(土) 学位記授与式

(後援会より卒業生に記念品贈呈―システム手帳)(大学院修了生に記念品贈呈―修士課程には電波目覚まし時計、博士課程には名刺入れ)

三月二十五日(木) 教職員退職者送別会

三月二十八日(日) オープンキャンパス

三月三十日(火) 会報新入学記念特集号発行

三月二十七日(土) ～四月一日(木) 健康診断

平成二十二年 四月二日(金) 入学式(後援会より新入生に記念品贈呈―男子にはネクタイ、女子にはストール)、後援会をご理解いただく会

四月七日(水) 授業開始

四月十日(土) 監査

四月十一日(日) 役員会、理事会、特別事業委員会、銓衡委員会

四月十七日(土) 春のぼかぼかおんさあと(RSP)

四月十八日(日) 青森県支部総会(青森国際ホテル)

五月十五日(土) 蔵王支部総会(滝の湯ホテル)、工友会総代会

五月十六日(日) 栃木県支部総会

五月二十日(木) 新入生歓迎講演会(マシガンズ・麦芽・SO. モンキーズ)

五月二十日(木) ～二十一日(金) (ホテル丸治)

五月二十二日(土) 体育祭

五月二十三日(日) 定期総会、銓衡委員会、理事会、新旧理事歓迎会

五月二十八日(金) 学生総会

五月二十九日(土) 千葉県支部総会(船橋市勤労市民センター)、(株)NITクリエイト株主総会

五月三十日(日) 西中国支部総会(ホテルエソール広島)

六月五日(土) 福島県支部総会(ホテル華の湯、宮代会幹事会)

六月六日(日) 新潟県支部総会(赤倉山荘)

六月十二日(土) 新役員と大学執行部との顔合わせ

六月十九日(土) 新任理事研修会

六月二十日(日) 支部連絡協議会

六月二十九日(火) 学園協議会(学園創立記念日一〇二周年)

七月二日(金) 役員会(大原温泉)

七月三日(土) ～四日(日) 理事会、宮代会総会(湯の花温泉)

七月十日(土) 現職教職員の集い

七月十一日(日) オープンキャンパス

相談票

学科学年	
学籍番号	

学氏	生名	TEL
会氏	員名	
連絡先		

相談票をご利用下さい

後援会では会員各位にこの相談票を通して、いつでも学生の成績・生活・就職等ご相談に応じられる窓口を開いています。右の票(便箋、ハガキでも結構です)に相談されたい事項や、ご意見、ご希望等ご記入の上、事務局宛にご送付下さい。可能ながぎり回答します。
ご意見・ご投書・ご寄稿もどしどしお寄せください。(事務局)